

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス藤代教室		
○保護者評価実施期間	7年2月1日		7年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	7年2月1日		7年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	7年3月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動遊びを提供しており、跳び箱・鉄棒・マット運動をはじめ、小学生のお子様数名と一緒に体を動かす為の十分なスペースでの運動遊びの提供が出来る。	道具を使って運動遊びを提供しているので、使い方の確認やルール説明を行い参加いただいているが、運動リーダーだけではなく、転倒や躓きのリスクを常に考えて補助をつくりにしている。言葉の理解が困難なお子様は、職員がいつでも補助に入れるように隣について行う。	特に跳び箱や鉄棒といった更に怪我のリスクのある運動に関しては、必ず1人ずつ補助担当をおく。
2	各職員がお子様との自然なコミュニケーションをとる環境づくりをしている	各職員がお子様との自然なコミュニケーションをとる環境づくりをしており、困難な時は別の職員に変わって対応することができる。お子様から出来事や感想・感情やトラブル等の話も聞くことが多く、本人の励みになるように話を聞くことや解決策を一緒に考えたりするなどの取り組みも行なっている	本人の困りごと等を聞いた場合は保護者様にお伝えする様にしているが、状況によっては伝え忘れもある為、特に送迎が終了した際職員同士がお互いに確認しあうことで、忘れた場合はライフラインを利用し連絡を行っている。保護者様の意見や意志を読み取る力を養う。
3	清掃は毎日行っており清潔な環境づくりを心がけております。ブログは毎日更新されています。	お子様の様子を一緒に見ていただける事でお子様とのコミュニケーションを持つ時間にも繋がるように、ほぼ毎日更新するようにしている。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動の様子の動画配信は行っていない	個別ではないため、他のお子様の利用があること。	個人情報な為、現段階では動画の配信は難しいです。いつでもご見学は可能ですので、お忙しいとは思いますが、お子様の様子を是非目の前で見ていただけると嬉しいです。
2	送迎時、お子様の状況だったり、他のお子様との乗り合わせの為、お伝えするお時間の確保が難しい場合もあり、細かい様子をお伝えしきれないこともある。	連絡帳やライフラインでお伝えさせていただいておりますが、内容によっては伝え方の難しさから言いそびれてしまうこともある。	まずは、お子様とのコミュニケーションをしっかりと取り、理解することで自信をもって親御さんに伝えることが出来るようにする。と共に職員間で、言葉の使い方や伝え方の確認を行なう。
3			